

# 胃内視鏡検診の有効性評価に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年5月21日～2022年3月31日

〔研究課題〕 胃内視鏡検診の有効性評価の関する検討

〔研究目的〕

2016年から、胃がん検診の新たな方法として胃内視鏡検診が厚労省指針に追加されました。新たな検診システムを構築するため、胃内視鏡検診の有効性を確固たるものとするための研究を行います。

〔研究意義〕

胃内視鏡検診の科学的根拠は観察研究が主であることから、その根拠は脆弱です。今後、全国に胃内視鏡検診を展開するために、その根拠を確固たるものとする必要があります。

〔対象・研究方法〕

平成 15～17 年度新潟市の胃がん検診受診者(X 線検診・内視鏡検診)の対象としたコホート研究を行います。X 線検診を比較対照として、内視鏡検診について胃がん罹患率、胃がん死亡率、全身死亡率の相対リスクを算出します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部看護学科保健医療政策学研究室・新潟市医師会

〔個人情報の取り扱い〕

解析に用いるためのデータは、照合が完了した時点で匿名化を行います。照合作業は新潟市医師会内視鏡検診研究事務局で行い、個人情報付きデータ（氏名、電話番号などの連絡先、住所については番地なし、生年月日については生年月日までに限定するなど）は同室からは持ち出しません。なお、対応表は新潟市医師会内視鏡検診研究事務局で保管します。匿名化されたデータを用いて 医療技術学部 看護学科 保健医療政策学研究室で解析を行います。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：濱島ちさと 帝京大学 医療技術学部 看護学科 教授

研究分担者：成澤林太郎

住所：東京都板橋区加賀 12-11-1 TEL：03-3964-1211 （代表）〔内線 45202 〕